

第38回
東海村子ども会
育成連合会



親睦球技大会が 行われました



気持ちいい青空の7月8日！たくさんの子もたちの笑顔が♪第38回東海村子ども会育成連合会主催の親睦球技大会が行われました。これまで練習してきた成果！子どもたちの元気な声を聴かせて頂きました。



よし！優勝旗！勝ち取るぞ～～♪



やったあ！1点♪この調子だ～

毎年春には学校のグラウンドや近くの公園では、キックベースボールの練習が始まり、ボールを蹴る音と子どもたちの大きな笑い声が聞こえて来ます。新しい学年になり、心も体もひとつ大きくなった子どもたち！今年もたくさんの涙や笑顔のドラマがありました。



さあ！いよいよ決勝戦！



ありがとうございました！大きな声を出すのは気持ちいいね



みんな♪今日はよく頑張ったね～



おめでとう！！

第1位
照沼小学校、なでしこ子ども会の
「なでしこVictory2」のみなさん



キャプテンの照沼怜士さん(6年)は、練習は週に2回、学校のグラウンドが使えないのでいろんなところで練習しました。監督は面白いけど、厳しかったです。チームの決まりやルールをみんなで決めながら練習しました。今日は嬉しいです。

第2位
舟石川小学校、船場子ども会の
「FNBオノーズ」のみなさん



約束ごとはフォローに入ろう！監督と約束をしながら楽しく練習も進めてきましたと、キャプテンの小野悠希さん(6年)。優勝出来ずに悔しかったです。来年は頑張っで欲しいです。

第3位
石神小学校、内宿二区子ども会の
「おんせんSSS」のみなさん



キャプテンの河村倅助さん(6年)は、練習の時も監督さんやお母さんたちもいっぱい声援してくれました。子ども会一貫となって今日を迎えられたと思います。練習の時よりも今日が一番よかったです。楽しく練習してきたので嬉しいです。

第4位
村松小学校、睦第1子ども会の
「睦ファースト」のみなさん



監督は練習の時に蹴り方などの基本的な技術をたくさん教えてくれました。大人対子どもで練習した時が楽しかったです。朝はここまでこれるとは思わなかったのでとても嬉しいです。来年こそは優勝を目指して欲しいと思います。と、キャプテンの楯康正さん(6年)。

学校やクラス単位とはまた別な、すぐ近所の子どもたちとのコミュニケーション、小さい子から大きい子まで幅広い世代の交流が図れ、楽しく地域のみんなとの交流が持てる子ども会。新年度となり最初の行事である、この親睦球技大会で楽しい子ども会活動が始まりますね。

インタビューの子どもたちの声から、練習をし努力をすること、みんなのチームワークの大切さ、監督や役員さんへの感謝の気持ち、スポーツの勝負の世界、いろんなことをこの球技大会によって子どもたちは感じてくれたようです。きっとこれからも小さな心の財産のひとつとなることでしょう♪